科目名	キャリアプランニング２							年度	2026
英語科目名	Career Planning 2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	志鎌 克彦/髙野 清宗		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ディレクター/アーティスト	

【科目の目的】

音楽業界で働いていく為には、情報収集力、人とのつながり、人間力など音楽スキル以外のスキルも非常に重要であることを理解し、自立して生きていける意識を持つ事を目的としている。講義内ではグループワークなどをメインで行い、学生達自身が司会をしたり、プレゼンしたりとアクティブラーニングの要素も多く取り入れ、学生自身が能動的に発言する授業を構成している。

【科目の概要】

この講義では、音楽業界で働く為の最低限のルール、業界のルールを道徳的な観点から学生に伝えていく。ミュージシャンとしてスキルを上げるだけではなく、「人」として信頼される礼儀作法や、マナーを指導する。一般常識や、時事問題などを小テスト形式で学生に意識をさせ、世の中の情勢も音楽家として大切であることを伝える。プラクティスシートを通して、学生が何に悩み、何を今考えているのかを把握し、学生指導に役立てている。自分の考えを文字として書くことを習慣化させ、就職活動において履歴書に記述することに抵抗を持たない学生を育てることも主眼としている。

【到達目標】

A.イベントの企画ができる
B.イベントの準備ができる
C.イベントの実施ができる
D.イベントの振り返りができる
E.プレゼンテーションができる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	イベントの企画ができ、必要な資料を揃えられる		イベントの企画ができる		イベントの企画ができない
到達目標 B	イベントの準備ができ、必要事項をまとめられる		イベントの準備ができる		イベントの準備ができない
到達目標 C	イベントの実施ができ、スムーズに進行できる		イベントの実施ができる		イベントの実施ができない
到達目標 D	イベントの振り返りができ、改善点を発見できる		イベントの振り返りができる		イベントの振り返りができない
到達目標 E	プレゼンテーションができ、改善点を発見できる		プレゼンテーションができる		プレゼンテーションができない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点 10% 積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	キャリアプランニング２	年度	2025
英語表記	Career Planning 2	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	後期の目標を設定する	1	課題提出	夏季休暇の課題を期日内に提出できる		
			2	後期の目標設定	後期の目標を設定できる		
			3	発表	宣言することで意欲を高めることができる		
2	MU FES①	イベントを企画する	1	企画書作成	企画書を作成できる		
			2	出演者募集	出演者の募集、エントリーができる		
			3	コンセプト設定	イベントコンセプトを設定できる		
3	MU FES②	イベントを準備する	1	プロット作成	プロットシートを作成できる		
			2	タイムテーブル	タイムテーブルを作成できる		

			3	会場の設営	会場の設営ができる		
4	MU FES③	イベントを実施する	1	リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2	本番	本番をスムーズに進行できる		
			3	片付け	会場の原状復帰ができる		
5	MU FES④	イベントを振り返り改善点を発見する	1	良かった点	イベントの良かった点を発見できる		
			2	改善点	イベントの改善点を発見できる		
			3	発表	イベントの感想を共有できる		
6	デュアルキャリア①	OB・OGの話を聞き、社会人としての意識を高める	1	ゲスト紹介	ゲストの経歴や仕事内容を理解できる		
			2	就職の意識	就職の意識を理解できる		
			3	質疑応答	自分の意見、疑問を持つことができる		
7	デュアルキャリア②	OB・OGの話を聞き、アーティストとしての意識を高める	1	ゲスト紹介	ゲストの経歴や仕事内容を理解できる		
			2	アーティストの意識	アーティストの意識を理解できる		
			3	質疑応答	自分の意見、疑問を持つことができる		
8	デュアルキャリア③	デュアルキャリアに対する理解を深める	1	ゲスト紹介	ゲストの経歴や仕事内容を理解できる		
			2	デュアルキャリア	デュアルキャリアの意味を理解できる		
			3	質疑応答	自分の意見、疑問を持つことができる		
9	オーディション①	オーディションの準備をする	1	プロフィール提出	内容に適したプロフィールを作成できる		
			2	楽曲の選定	内容に適した楽曲を選定できる		
			3	スケジュール管理	スケジュール管理ができる		
10	オーディション②	オーディションのコツを掴む	1	入退室のマナー	入退室時のマナーを理解できる		
			2	自己PR	審査員の目に留まるような自己PRができる		
			3	模擬演習	実際のオーディションを想定して練習できる		
11	修了ライブ①	イベントを企画する	1	企画書作成	企画書を作成できる		
			2	出演者募集	出演者の募集、エントリーができる		
			3	コンセプト設定	イベントコンセプトを設定できる		
12	修了ライブ②	イベントを準備する	1	プロット作成	プロットシートを作成できる		
			2	タイムテーブル	タイムテーブルを作成できる		
			3	会場の設営	会場の設営ができる		
13	修了ライブ③	イベントを実施する	1	リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2	本番	本番をスムーズに進行できる		
			3	片付け	会場の原状復帰ができる		
14	修了ライブ④	イベントを振り返り改善点を発見する	1	良かった点	イベントの良かった点を発見できる		
			2	改善点	イベントの改善点を発見できる		
			3	発表	イベントの感想を共有できる		
15	後期まとめ	後期の振り返り	1	振り返り	後期に学んだ内容を復習することができる		
			2	春季休暇の計画	春季休暇の計画を立てることができる		
			3	春季休暇の課題	春季休暇の課題について理解できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等